

財政運営戦略の 政府見解ただす

衆院委で後藤田氏

20日の衆院財務金融委員会
で自民党の後藤田正純氏が質問に立ち、東日本大震災を受けた財政運営戦略について政府の見解をただした。野田佳彦財務相は、2020年度

までの黒字化を掲げた国

・地方の基礎的財政収支
(プライマリーバランス)目標を変更しない考えを示した。

後藤田氏は「プライマリーバランスの目標達成には、相当な財政収支の改善が必要だが可能なのか。震災で税収減、支出増が見込まれるが財政健全化と(被災地)復興の両立はできるのか」と追及。これに対して野田氏は「(日本の財政は)国際社会が信認する内容でなくてはならない」と強調し、「基本的に予定は変えないという姿勢でいきたい」と述べた。

財政運営戦略では、プライマリーバランスの20年度までの黒字化や、赤字の対国内総生産(GDP)比を15年度までに半減する目標を明記している。

(武田浩文)